



川崎大師ロータリークラブ 週報

例会日:毎週水曜日 PM12:30~
 例会場:大本山川崎大師平間寺信徒会館
 事務局:〒210-0812 神奈川県川崎市川崎区東門前1-15-10 カーサ石井1F
 Tel:044-277-7569 Fax:044-288-8550
 URL <http://www.kawasakidaishi-rc.com/> E-mail:daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp

会 長 遠藤 悦弘
 副会長 林 鶴
 副会長 鈴木 昇二
 幹 事 猪狩 佳亮
 SAA 星野 祐治

第2199回（本年度 第9回）例会 平成30年9月12日 一晴一

- 司 会 星野祐治 S A A
- 点 鐘 遠藤悦弘会長
- 齊 唱 「奉仕の理想」森田尊久ソングリーダー

ゲスト紹介 遠藤悦弘会長
 第2590地区

ガバナー 金子 大様（横浜中RC）
 第1グループガバナー補佐 奥山繁樹様（川崎幸RC）

来訪ロータリアンのご紹介 内田省治親睦委員長
 第2590地区

地区幹事 千田晴久様（横浜中RC）
 パスト会長・地区副幹事 谷川操一様（横浜中RC）
 地区副幹事 吉田裕一郎様（横浜中RC）
 横浜中RC 窪倉 保様
 横浜中RC 須永信一様

ロータリー財団特別寄付・米山奨学金特別寄付
 遠藤悦弘会長から金子大ガバナーへ



会長報告 遠藤悦弘会長

- ①9月5日第3回定例理事会を行いました。その議事録を本日ポスティングしています。
- ②地区より、「第5回地区大会芸術祭作品出展のお願い」と来年4月に第「57回ロータリアン展」の案内が来ています。芸術に心得がある方、出展願います。
- ③9月9日(日)アクトの日に横山さん、布川さん、出井さん、竹中さん、牛山さんと6人で出席致しました
- ④出井会員の奥様から誕生祝のお花の御礼がきております。

幹事報告 猪狩佳亮幹事

- ①回覧物（他クラブの例会変更の案内、出欠確認（11月9日（金）・11月10日（土）地区大会、第1回ファイヤーサイドミーティング）
- ②ポスティング（岩井年度活動報告書、本年度のクラブ会員名簿）



③今後の例会予定（来週19日は休会です。9月26日第3回クラブ協議会で第2200回通算の例会になります。皆様の御出席をお願いします。

④10月3日例会場所が変更になります。サンピアンかわさきで行います。同日開催定例理事会もサンピアンかわさきで行います。

⑤横浜南RAC様より9月第1例会のご案内をいただいております。9月14日（金）7時30分点鐘、8時30分まで神奈川県民センター305会議室で行われます。金子ガバナーにより卓話をお聞きすることができます。積極的にご参加をお願いします。出席希望の方は明日までに事務局宛にお知らせ下さい。

出席報告

伊藤佳子出席委員長

	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2199回	48	42	27	15	64.29%
2197回	48	42	30	12	71.43%
前々回の修正	メイクアップ	1名	修正出席率		73.80%

メイクアップ

須山文夫会員



8月出席報告

ホームクラブ100%

遠藤悦弘会長、鈴木幹久会員、野澤隆幸会員
林 鶴会員、中村真治会員、細谷重徳会員
竹中裕彦会員、横山俊夫会員、鈴木昇二会員
伊藤佳子会員、水口 衛会員、牛山裕子会員
船木幸雄会員、出井宏樹会員、内田省治会員
猪狩佳亮会員、松井昭三会員、磯田 稔会員
星野祐治会員

8月出席順位

267% 牛山裕子会員

233% 鈴木昇二会員

167% 遠藤悦弘会長、布川 浩会員

133% 中村真治会員、竹中裕彦会員、須山文夫会員

出井宏樹会員

スマイルレポート（ニコニコボックス）林 鶴副会長

第2590地区 ガバナー 金子 大様（横浜中RC）

本年度ガバナーを拝命いたしました横浜中ロータリークラブの金子大でございます。

貴クラブの皆様のご指導とご協力をいただきながら、クラブの可能性を拓げていくために努力する所存です。

どうぞよろしくお願いたします。

第2590地区 第1グループガバナー補佐

奥山繁樹様（川崎幸RC）

金子ガバナーの公式訪問にお供しました。よろしくお願致します。

第2590地区 地区幹事 千田 晴久様（横浜中RC）

本日は、金子大ガバナーのお供で伺いました。

地区幹事と致しまして、ガバナーをお支えし、RIテーマやガバナーの地区方針にのっとり地区の運営を図ってまいります。宜しくお願致します。

横浜中RC 須永信一様

お世話になります。よろしくお願いたします。

横浜中RC 窪倉 保様

本日は、金子大ガバナーの随行で伺いました。

宜しくお願致します。

横浜中RC 吉田裕一郎様

こんにちは、今日はガバナーのお供で来ました。貴クラブ様には横山さん、竹中さん、鈴木さん初め多くの方々に大変お世話になります。今年度1年間よろしくお願致します。

横浜中RC 谷川操一様

本日はガバナー訪問で一緒に参りました。宜しくお願申し上げます。

牛山裕子会員

金子ガバナーようこそ川崎大師RCへお越し下さいました。御指導よろしくお願申し上げます。



竹中裕彦会員

1. 金子ガバナーはじめ横浜中RCの皆様、ようこそ地区内極東の地へ。本日は宜しくお願い致します。
2. アクトの日参加の皆様、お疲れ様でした。

猪狩佳亮幹事

1. 金子ガバナー、ようこそ川崎大師RCへお越し下さいました。本日はご指導よろしく申し上げます。
2. 会員の皆様、来週9月19日(水)は休会です。ファイアーサイドミーティングでお会いしましょう。また次回の例会は9月26日(水)、記念すべき2200回の例会になります。みんなで節目の例会をお祝しましょう。

鈴木昇二副会長

国際ロータリー2590地区ガバナー金子 大様 公式訪問有り難うございます。
第1グループガバナー補佐 奥山繁樹様又、横浜中RCより千田晴久様、谷川操様、吉田裕一郎様、窪倉 保様 須永信様、ご同行有り難うございます。

遠藤悦弘会長

金子大ガバナー、奥山ガバナー補佐をはじめ地区幹事の皆様ようこそいらっしゃいました。
本日は宜しくお願い致します。

本日のニコニコのテーマ

国際ロータリー第2590地区ガバナー 金子 大様、ようこそお越しくださいました。
本日はご指導宜しくお願い致します。

布川 浩会員、八尋匡彦会員、工藤和弘会員
伊藤佳子会員、中村眞治会員、内田省治会員
出井宏樹会員、大藪善一会員、横山俊夫会員
星野祐治会員、林 鶴会員、須山文夫会員
秦 琢二会員、松井昭三会員、坂東保則会員
野澤隆幸会員、岩井茂次会員、渡辺富士夫会員
合計55,000円

委員会報告

●職業情報委員会 竹中裕彦委員長

今年度職場訪問 10月17日(水) 14時15分 JR川崎駅前集合。

JFE訪問 圧延工程、世界レベルの品質管理、企業ガバナンスを学びたいと思っております。



●親睦委員会 内田省治委員長

職場訪問後に親睦会を予定しています。6時からアルバトロス 奮ってご参加お願いします。

11月7日遠藤年度第1回ゴルフコンペ ロッテ皆吉台カントリー倶楽部 多くの方の参加をお待ちしております



●地区青少年交換委員会 須山文夫副委員長

来年2月から当クラブがホストファミリーを引き受けるアレクサンドル・ゼノン君のホストファミリーを受けていただく家庭を募集致しますので「是非我が家へ」という皆様は須山までお知らせ下さい。



●地区RLI委員会 中村眞治会員

9月9日（日）横浜山手駅下車の聖光学園で、受講者60名、関係者25名（講師を含む）で朝9時より4時すぎ迄別紙のとおり熱心にセッションが行われました。



卓話

卓話者の紹介

第2590地区 第1グループガバナー補佐 奥山繁樹様



金子 大ガバナー

1946年8月1日生まれ（72歳）

学校法人 横浜学園理事長

所属：横浜中RC

卓話 金子 大ガバナー

1年間ガバナーを務めさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

今日このようなお時間を頂き本当にありがとうございます。感謝申し上げます。本来ならばRI会長テーマから地区テーマということで丁寧に説明をしなければならぬのですが、時間の都合もありますので申し訳ございませんが月信と皆様方の活動計画書等をお読みになって、ご確認頂ければと思います。

地区の現状を 方針を変えさせていただいている部分もありそのご説明に変えさせていただければと思います。今ご報告にもありましたとおりRLIが日曜日になりました。今年で3年目になります。

毎年応募をかけると10数名というのが現状で再度募集をかけさせていただき40数名という数字を頂いていたのだと思うのですが今年度大変ありがたいことに募集をかけて60名の応募をいただきました。

関係者をいれると90何名という嬉しいひめいでした。年々中身も変わってくるころもあり、ロータリーの考え方がRLIの進み、進行状況の進め方になるんだと思います。これからも第2回、第3回と続いて参りますのでぜひ多くの皆さまの御出席をお願いします。

本年度の方針ですが、バリーラシン会長がRIテーマとして「インスピレーションになろう」としました。

ロータリーのビジョン声明、地区のテーマ、地区のビジョンとして今年度はここに書かれている方針・ビジョンが今年度の目標・目的として掲げられています。

多様性を重んじた魅力ある独自のクラブ創りを地区のビジョンとして発表させていただきました。

ロータリーのビジョンとしてはビジョン声明としてここにも書かれていますが私たちロータリアンは世界で、地域社会で、そして自分自身の中で持続可能なよい変化を生むために人々が手を取り合って行動する世界を目視しています。

地区ビジョンを受けて、それぞれが輝くロータリー～自らの行動でクラブの可能性を上げようをテーマとさせていただきます。

私たちは今年度は皆様の中で次年度轟年度の研修会の担当を横浜委員長がおつとめになるということで、本当にご苦労さまです。私の時にも担当して下さった横浜南RCさんには大変ご苦労をかけ、そこで今ある新たな地区への挑戦、方針を少し変えさせていただきました。

CLP・DLPを活用し今年度1年間地区の方向性を決めさせていただきます。地区協議会、地区研修協



議会において地区協議会の進行・プログラムから地区分科会、例年ですと12部門あった地区の分科会を8部門に凝縮させていただき皆さんご存知の通り、今日本の中で勉強なさっているリーダーを通して利根昭栄さんをお招きして基調講演いただき、分科会に入らせていただきました。細かいことでいきますと例年では第1本会議、休憩が有り第2本会議、分科会がある流れになっていましたがきちんと目的とどのような考えなのかを基調講演で話をさせていただき、その流れで分科会に入ってください皆さんに協議をしていただくという流れをつくらせていただきました。これまでの流れと変えさせていただいたわけです。我が地区で大きな問題を抱えているのは「会員減少」です。

20年で1500名という減少をへてクラブ数も減り続けているという状況の中で、なにをしなければいけないかというCLP・DLPに手をつけさせていただきました。今年度に入ってからクラブ奉仕部門である基盤管理部門をまとめてクラブ奉仕部門の5部門を2回の研修にわけて実行させて頂きました。それは大小のクラブ関係なくクラブの現状が今縮小されてきているのでそのための対策としてCLP・DLPを実行するのではない。いちばん大切なのは増強をはからなければいけないこと、増強をはかるといことはクラブの充実、クラブの活性化をはかることが最大の目的であるので地盤管理をきちんと見直しをし、大切なのは1回、1回の例会と親睦、友情を深めることを含めたクラブの運営部門がしっかり職業奉仕の精神に則った創立以来のロータリーの精神をどうまもっていくのかということを確認をしなければいけない。そこを固める意味において基盤管理部門のPart1、Part2という考え方でまとめさせていただきました。その時には地区戦略委員会と地区研修委員会が主体となりPart1をしました。クラブ奉仕委員会と、広報公共イメージ向上委員会、ロータリーの友冊子をふくめた3つの委員会を1つにして基盤管理Part2の研修をさせていただきました。

次には奉仕部門を、社会奉仕、職業奉仕、国際奉仕を1つにまとめて奉仕部門として研修会をさせていただきます

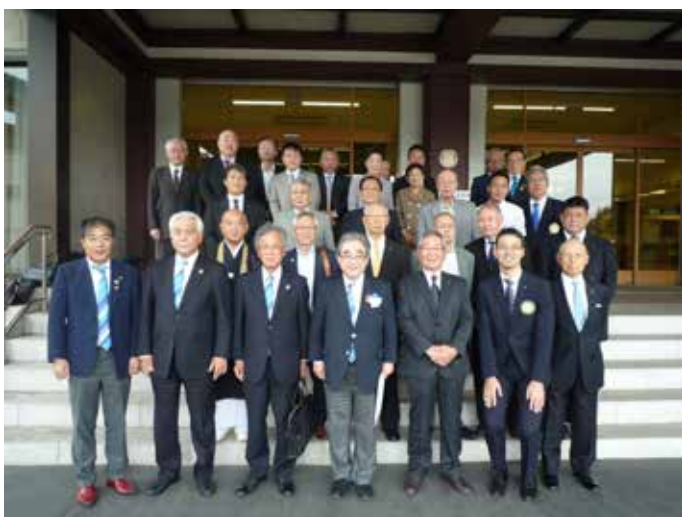
す。ここに至るまでには各クラブの会長様、幹事様はじめ各地区の委員長様方におかれましては次年度の委員会の構想も実行も、委員会も1回、2回と進めている状況の中で方向性の転換をお願いしたわけで大変なご負担をおかけしました。にもかかわらず短期間の間で委員会をまとめたお話と今まで通りの今年度事業をすすめるということ盛り込んだなかでの研修会の内容をたばねなければいけないという、大変困難な難題を処理をさせていただいたことは本当に感謝にたえません。クラブの皆さんにおかれましてもいきなり誰を出したらいいのかわからない、何人出したらいいのかわからないというようなことがある中でのご参加でご迷惑をかけたことと思いますがこれからそのことがうまくまわっていくようになればきっとクラブの負担も軽くなるのではないかと思います。今大きいクラブも小さいクラブも、先ほど人数を申し上げましたがこの地区での人数の平均でいうと36~37名が平均になると思います。でも多くの30名以下のクラブが26~27クラブあります。10名までのクラブが8クラブあります。それぞれのクラブが活発に活動ができるようにするために、今いったように時間をどのようにとれるか皆さんはそれぞれがそれぞれの自分の仕事をお持ちです。個々が第一に輝かなければロータリーで輝くことはできないだろうと思っています。皆さんがそれぞれ持っている仕事、そしてロータリー以外にも仕事を持っておられると思います。商工会議所や法人会、商店会などそれぞれはそれぞれの皆さんの立場をお持ちになっていると思います。その中でどの様に時間を使うのか、どのようにロータリーに時間をとってもらえるか、使っただけか、ロータリーとしてももう少し時間を有効に使うことができるのではないかとということで、今のCLPやDLPを考えさせて頂きました。CLPを考えるということは地区がDLPを考えなければ皆さんのクラブが自分のクラブの方向性をどのように委員会を創ったら地区とマッチングできるのか、地区の研修会で活きるのかということと方向が定められないと思いますので地区としてはひとつの道を、その通りにしてくださいということではなく示させてさせていただきました。これからそれぞれのクラブが、それぞれの地域にあった、それぞれのクラブがそれぞれの職業分類に応じたそれぞれの今まで積み重ねてきた行事等を含め色々なものをクラブクラブそれぞれが盛り込んだ中でご自分のクラブの新しいCLP、クラブの組織しくみ、委員会をつくって頂ければありがたいと思っています。そしてまたそれをすぐつくれということではなく目的をもって何年後にしようとか、どうしたら有効的に皆さんが活動できるかという一歩を踏み出していただければ大変ありがたいと思っています。その方向が示せるように今年度私たちと次年度轟さんと今、吉田さんと方向性を定めるべく話し合いをしています。そして先ほどたばねた3委員会も、鈴木委員長も何度も出てきて頂いて横の三者の話し合いをして頂いてお時間を頂いています。皆さんのご意見を聞きながら新た

な道が開けるようにしてまいりたいと思いますのでどうぞよろしくお願い致します。わからない点があったらまたご質問をいただければと思っていますし、事前にもお話をしたので会長さんにもお伺いいただければありがたいと思っていますのでよろしくお願い致します。

皆様から西日本豪雨のご寄付をいただいています。本当に多くの寄付が集まり感謝しています。今9県3地区と話をしています。そこで9県3地区の方々に送金をさせていただこうと思っています。決まりましたらきちんと報告をさせていただきます。

米山記念奨学会があります。皆さんから定期的なご寄付をいただき奨学生の費用に充てさせて頂いています。

もう一つ米山記念会館があります。米山記念会館は別法人です。50年という歳月を迎え新に皆さんの希望にこたえるべく改修工事、補修工事をしなければいけないということで寄付の依頼が来ています。これについては、議論をしサポートをさせて頂こうと諮問委員会でも、私たちも地域、この近隣地域ガバナーとも話し合いをし、何らかのサポートをするという決定をさせていただきました。お手紙が届いているかもしれませんが、今までは米山記念会館は前期と後期に分けてそれぞれの皆さんから100円ずついただいております。年間200円皆さんから寄付を頂いております。ここまで時間がかかってしまったのは全国のカバナー会があります。全国の仕組みでいうと地区によって大変温度差があります。残念な事に九州、四国、北海道の方たちは米山記念会館があることすら知りません。行った事ありませんというのが多くです。ですからそこで寄付を集めようと思っても話が合いません。そこで私たちもどのようにしなければならないのかということで話し合いましたがなかなか結論は出ませんでした。東京の2地区、神奈川の2地区、静岡や長野、山梨といったこの関東の近辺の人たちは研修でもお世話になったり、クラブによっては移動例会につかったりということでお世話になっています。支援をしていこうと考えました。皆様にはご負担をかけて申し訳ありませんがお願いのお手紙を出すと思いますのでどうぞ



よろしくご協力頂きたいと思っています。

今日はお時間を頂き有り難うございました。感謝申し上げます。

謝辞 遠藤悦弘会長

金子ガバナーにはありがとうございました。RIのテーマ、地区のテーマという話から情勢に合わせて地区のスリム化を現在行っていると。そしてそれぞれのクラブの自主性を重んじてやっていきますという話をいただきましたのでそれに則って我々もクラブの特徴を出して頑張っていきたいと思っています。

本日はお忙しい中を有り難うございました。

●閉会宣言並びに点鐘 遠藤悦弘会長

2018年9月12日 本日のお花

テーブルの上の花紹介 内田省治親睦委員長

花名：リンドウ（竜胆）

原産：日本・アジア・ヨーロッパ

秋を思わせるリンドウは種類が多く、世界に500種類ほどあるそうです。



日時：平成30年9月26(水)は
通常例会です。

「第3回クラブ協議会」

次年度理事役員・

次々年度会長選出方法諮問

クラブ
会
委員会

布川 浩/秦 琢二/船山 佳則/森田 尊久

8月度 出席報告

氏名	例会数	ホームクラブ	メアップ	出席率	ホームクラブ100%	備考	氏名	例会数	ホームクラブ	メアップ	出席率	ホームクラブ100%	備考
寺尾 巖	3	0	0	免3回			永松 慎太郎	3	0	0	00		
布川 二三夫	3	0	0	免3回			大崎 克之	3	2	0	67		
長島 亨	3	0	0	免3回			猪狩 佳亮	3	3	0	100	○	
遠藤 悦弘	3	3	2	167	○		松井 昭三	3	3	0	100	○	
鈴木 幹久	3	3	0	100	○		磯田 稔	3	3	0	100	○	
宮山 光男	3	2	0	67			船山 佳則	3	1	0	33		
野沢 隆幸	3	3	0	100	○		星野 祐治	3	3	0	100	○	
林 鶴	3	3	0	100	○		八尋 匡彦	3	1	0	33		
安藤 賢一	3	2	0	免1回			森田 尊久	3	2	0	67		
嶋崎 嘉夫	3	0	0	0			布川 浩	3	2	3	167		
炭谷 博功	3	2	0	67			須藤 宏	3	1	0	33		
中村 眞治	3	3	1	133	○		田中 伸介	3	0	0	0		
細谷 重徳	3	3	0	100	○		工藤 和弘	3	2	0	67		
竹中 裕彦	3	3	1	133	○								
久保 博和	3	0	0	0									
大藪 善一	3	1	0	免2回									
横山 俊夫	3	3	0	100	○								
石渡 利治	3	0	0	0									
渡辺 富士夫	3	2	0	67									
布野 眞治	3	0	0	免3回									
清水 宏明	3	0	0	免3回									
矢野 清久	3	1	0	33									
岩井 茂次	3	2	0	67									
鈴木 昇二	3	3	4	233	○								
伊藤 佳子	3	3	0	100	○								
水口 衛	3	3	0	100	○								
須山 文夫	3	2	2	133									
秦 琢二	3	2	0	67									
小林 勇次	3	2	0	67									
牛山 裕子	3	3	5	267	○								
坂東 保則	3	1	1	67									
船木 幸雄	3	3	0	100	○								
沼田 直輝	3	0	0	0									
出井 宏樹	3	3	1	133	○								
内田 省治	3	3	0	100	○								
							出席率	71.43%					

寄付金速報 - 10月の米山月間に向けて -

8月までの寄付金は前年同期と比べて0.7%減（普通寄付金：1.4%増、特別寄付金：4.4%減）となりました。昨年1千万円の大口寄付をいただいたこともあり、前年度比では多少減少したものの、直近15年間では2番目に高い寄付累計額となりました。心より厚く御礼申し上げます。

当財団は内閣府より「公益財団法人」の認定を受けているため、当奨学会への寄付金には所得税、法人税の税制優遇が受けられます。相続税も非課税となります。今年度もぜひご協力ください。詳細は当会ホームページをご覧ください。

2地区協同で一級河川の清掃活動



9月1日、柿田川湧水公園の清掃奉仕活動が行われ、第2620地区（山梨・静岡）と第2580地区（東京）の奨学生・ロータリアン、第2620地区米山学生会、同地区インターアクトなど、合わせて約150人が参加しました。

この活動はもとも沼津柿田川RCが長年続けていたもので、4年前から地区の活動となりました。また、奨学生を連れた研修旅行で毎年米山梅吉記念館を訪れた第2580地区では、当時の地区米山奨学委員長の働き掛けもあり、第2620地区と協同でこの柿田川湧水公園清掃活動を行いました。

台湾奨学会による日本人への奨学金が10年目

台湾米山学生会（正式名称：(社) 中華民国扶輪米山会）による台湾版米山記念奨学事業「日本人若手研究者奨学金」が設立10年目を迎えました。6月末の締切までに19人の応募があり、台湾米山学生会理事会による選考の結果、過去最多となる5人の合格が決定しました。合格者には今年9月から1年間、台湾学生会から毎月25,000台湾ドル（約90,000円）が支給されるほか、学生会メンバーがカウンセラーとなつて、台湾での留学生生活を物心両面で支えます。

	山中 彩 国立台南藝術大学大学院、織維専攻、染色、生芸における表現技法
	小島 和華子 国立中興大学大学院、生物医学専攻、うつ病患者の痛み知覚緩和
	小菅 理沙 国立台湾大学、東アジア地域包括的経済連携における台湾の参加
	松葉 卓 国立政治大学大学院、日本統治期における台湾の交通網形成
	高谷 亜紗子 国立屏東科技大学大学院、農園生産専攻、AI 式改良 SKI 水稲栽培

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL : http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281
編集担当：野津(のづ)・峯(みね)

2018.9.13
Vol.222
ハイライトよねやま
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

理事会・評議員会報告 - 役員改選で新理事長就任 -

下記の通り、理事会（8/21開催・書面）および定時評議員会（9/6開催）を開催しました。

- 第二十回理事会**
議長：小沢一彦理事長 出席者：理事27人 監事2人 列席者3人
【主な議題】評議員後任候補者、理事・監事候補者、2017年度事業報告および附属明細書、2017年度計算書類、2018年度収支予算書一部修正、専門委員選任、定時評議員会招集など：原案通り承認
- 第九回評議員会**
議長：仲田昌弘評議員 出席者：評議員20人 常務理事・監事8人 列席者1人
【主な議題】定款変更、2018年度評議員の選任、2018年度理事・監事の選任、2017年度計算書類承認など：原案通り承認



理事会および評議員会の前には、直前RI理事としてご列席の齋藤直美氏から「米山記念奨学会の意義」について、また、(公財)米山梅吉記念館理事長であり、当会評議員である権惟貞氏から「米山梅吉記念館創立50周年記念事業」についてのお話をいただきました。各会議終了後には、それぞれ退任される理事、評議員への感謝状贈呈を行いました。また、両会議において、任期満了で理事長を退く小沢一彦氏から最後のごあいさつを頂きました。評議員会終了後のセレモニーでは、齋藤直美氏から小沢一彦氏に感謝状が贈呈されました。

- 第二十一回理事会**
評議員会での理事選任を受けて、決議の省略による理事会（書面決議）を開催し、右記の役員が選定されました。
- 理事長：齋藤直美氏 (2760)
副理事長：塙 東男氏 (2820)
常務理事：武田和夫氏 (2830)
水野 功氏 (2750)
名誉理事長：小沢一彦氏 (2780)

GETSでよねやま親善大使がスピーチ

9月3日～4日に都内で開催されたガバナーエレクト研修セミナー（GETS）の2日目午後、閉会本会議において、当会の小沢一彦理事長と岩邊俊久事務局長が米山記念奨学事業の現況報告を行いました。小沢理事長はこの4年を振り返り、「米山ほどロータリーのために、平和のために、プロシエのために、ぜひこの奨学事業に参画していただきたい」と、ガバナーエレクトにメッセージを送りました。続く「学友3名のスピーチ」のセッションでは、ロータリー財団（グローバル補助金）学友とROTEX学友と共に、よねやま親善大使のアブデルアール・アハメドさんが登壇し、「米山奨学生に選ばれて～奇跡の出会い～」と題してスピーチしました。母国エジプトの紹介をはじめ、「誰がカウンセラーかわかわからなくらい、皆さんにお世話になった」という世話クラブとの交流、研究の傍ら尽力する、日本の子どもたちへの異文化交流活動についての思いなどを語りました。アハメドさんならでの、ユーモアたっぷりのスピーチに会場は何度も笑いに包まれ、終わりには大きな拍手が送られました。

